

MAYA MAXX

タオルの帽子 原画展



2023.8.26 sat – 9.17 sun
新十津川町図書館ギャラリー

開館時間 | 火～土 10:00～18:00 / 日 10:00～17:00 休館日 | 月曜日、祝日

主催：新十津川町図書館 協力：「タオルびと」制作プロジェクト委員会

MAYA MAXX さんがやってくる！ ギャラリートーク

日時：9.9 sat 15:00～ 会場：新十津川町図書館ギャラリー ※ 詳しくは裏面をご覧ください



「タオルびと」制作プロジェクト
10周年記念事業
～「タオルびと」絵本プロジェクト～

【お問合せ先】

新十津川町図書館
〒073-1103 北海道樺戸郡新十津川町字中央 535-1
TEL.0125-76-3746 FAX.0125-76-4641

「タオルの帽子」原画展

2023年1月に出版された
MAYA MAXXさんの絵本
『タオルの帽子』の原画展を
開催します。



MAYA MAXX マヤマックス

アーティスト。
愛媛県今治市出身。今治応援大使。
1961年生まれ、1985年早稲田大学教育学部卒業、1993年にMAYA MAXXとして活動を開始。
美術館など個展開催のほかワークショップ活動や絵本の刊行も多数。
2020年春、岩見沢市栗沢町美流渡に拠点を設ける。
新十津川町図書館での原画展は2021年の『おらんちゃん』に続き2回目。今年の青空図書館では、ワークショップ講師としても来館。



絵本『タオルの帽子』について

絵本『タオルの帽子』は、城西大学辻智佐子教授と今治市立図書館が協働で平成24年11月から実施している、今治でタオルづくりに人生を捧げる人々の記録をまとめ発信する事業「タオルびと」の配信10周年記念事業「タオルびと」絵本プロジェクトにより、企画制作されました。タオルをテーマに絵本原作を募集し、全102点の応募作品の中から選ばれた伊藤幸恵さんの「タオル帽子」を原案にMAYA MAXXさんが絵本『タオルの帽子』として制作、期間限定でデジタル配信されました。その後令和4年12月から令和5年1月にかけてクラウドファンディングを実施、書籍化されました。



伊藤 幸恵

令和3年に開催された「タオルびと絵本プロジェクト」にてMAYA MAXX賞を受賞。絵本『タオルの帽子』の原案となった「タオル帽子」を手掛けた。今治市在住。現在、すまいるの会（東予がん患者と家族の会）代表。10年前から手作りのタオル帽子をがん患者に無料で届けている。

MAYA MAXX ギャラリートーク

日時：2023.9.9sat pm3:00～
会場：新十津川町図書館ギャラリー

定員：30名 ※入場無料・申込不要